

マグミット®錠・マグミット®細粒83% - 小児用量早見表(1日服用量の目安) -

開始用量の目安：1日 40 mg/kg (患者さんの状態に応じて適宜増減してください)

用法及び用量(小児<緩下剤として使用する場合>)

通常、1歳以上の小児には酸化マグネシウムとして、1日20～80mg/kgを食後の2回に分割経口投与する。

用法及び用量に関連する注意<緩下剤として使用する場合>

小児は1日40mg/kgを開始用量の目安とし、患者の状態に応じて適宜増減すること。

2025年10月改訂マグミット®錠電子添文(第3版)、2025年8月作成マグミット®細粒83%電子添文(第1版)より

体重の範囲 (開始用量の目安)	7.5 kg 以上 10 kg 未満	10 kg 以上 12.5 kg 未満	12.5 kg 以上 15 kg 未満	15 kg 以上 17.5 kg 未満	17.5 kg 以上 20 kg 未満	20 kg 以上 22.5 kg 未満	22.5 kg 以上 25 kg 未満
酸化マグネシウムの量 (g)/日	0.3 g	0.4 g	0.5 g	0.6 g	0.7 g	0.8 g	0.9 g
マグミット®錠100mgの投与錠数 (錠)/日	3 錠	4 錠	5 錠	6 錠	7 錠	8 錠	9 錠
マグミット®細粒83%の投与量 (g)/日	0.36 g	0.48 g	0.6 g	0.72 g	0.84 g	0.96 g	1.08 g

体重の範囲 (開始用量の目安)	25 kg 以上 27.5 kg 未満	27.5 kg 以上 30 kg 未満	30 kg 以上 32.5 kg 未満	32.5 kg 以上 35 kg 未満	35 kg 以上 37.5 kg 未満	37.5 kg 以上 40 kg 未満	40 kg 以上
酸化マグネシウムの量 (g) /日	1.0 g	1.1 g	1.2 g	1.3 g	1.4 g	1.5 g	1.6 g
マグミット®錠100mgの投与錠数 (錠)/日	10 錠	11 錠	12 錠	13 錠	14 錠	15 錠	16 錠
マグミット®細粒83%の投与量 (g) /日	1.2 g	1.32 g	1.44 g	1.56 g	1.68 g	1.8 g	1.92 g

- 重大な副作用として高マグネシウム血症(頻度不明)があります。
- 「9. 特定の背景を有する患者に関する注意」から抜粋。「9.7 小児等 低出生体重児、新生児、乳児を対象とした臨床試験は実施していない。」
- 「効能又は効果、用法及び用量、注意事項等情報等」については電子添文マグミット®錠・マグミット®細粒83%をご参照ください。

マグミット®錠・マグミット®細粒83% - 投与量と用量調節について -

小児へのマグミット®錠・マグミット®細粒83%の投与量は **体重(kg)** に基づいて算出します。
酸化マグネシウムとして、**体重(kg)あたり 1日 40mg(目安)**からはじめ、便の状態に応じ投与量を調節してください。

$$\begin{array}{c} \text{酸化マグネシウムの量} \\ 40 \text{ mg} \end{array} \times \text{患児の体重(kg)} = \text{1日 投与量(g)}$$

開始用量 例 $40 \text{ mg} \times \text{体重 } 16 \text{ kg} = \text{1日 } 0.6 \text{ g}$ (食後の2回に分割経口投与)

マグミット®錠 100mg 6錠 or マグミット®細粒83% 0.72 g

増量 目安

自発排便回数が週3回未満で、かつ
コロコロ便または硬い便が続く場合

便の
状態



コロコロ便

硬い便

マグミット®錠100mgを **1~2錠**
or マグミット®細粒83%を **0.12~0.24 g**

増量し 観察してください

変更なし

排便しやすい便の柔らかさの場合



やや硬い便

普通便

やや柔らかい便

現在の用量を

継続し 観察してください

減量 目安

泥状便もしくは水様便が続く場合



泥状便

水様便

マグミット®錠100mgを **1~2錠**
or マグミット®細粒83%を **0.12~0.24 g**

減量し 観察してください

● 投与量の調節は、医師が行ってください。

● 「効能又は効果、用法及び用量、注意事項等情報等」については電子添文をご参照ください。電子添文の改訂にご留意ください。